



種名：ダントウボウ *Megalobrama amblycephala*

分類：国外外来種 中国原産

○大きさ

- ・成魚：30～50cm

○生息箇所(すみか)

- ・霞ヶ浦と利根川に侵入(しんにゅう)しています。
- ・緩やかな河川や沼や池に生息します。

○生態(どんな生活をしているか)

- ・雑食性(ざっしょくせい)で成魚はヒラモやクロモ等の水草を食べます。在来の水生植物(すいせいしょくぶつ)への深刻(しんこく)な影響(えいきょう)が心配されています。
- ・原産地では初夏(5～6月)に水草に卵を産みつけます。
- ・近年侵入が確認されたため、日本での詳しい生態はわかりません。

○釣りや漁業

- ・ヘラブナ釣りの外道(げどう)として釣れているようです。
- ・漁業や水産利用(すいさんりよう)はもちろんありません。

○地域利用

- ・中国では四大家魚(よんだいかぎょ)として珍重(ちんちょう)されますが、日本では利用されていません。
- ・四川料理ではハクレンと同様にたくさんの料理方法があるようです